

各国の大気汚染物質の環境基準比較

汚染物質	単位	日本	米合衆国	欧州	WHO 勧告2005	備考(日本)
NO ₂	年平均 ppm	-	0.053	-	0.023	0.02~0.03 1978答申
	日平均 ppm	0.04~0.06	0.06	0.15		0.02/1973~78
SPM	年平均 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	50	20	20	1972. 告示後更新無
	PM10 日平均 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	100	150	-	50	同上
SPM PM2.5	年平均 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	15	12 / 15	10(準備中)	10	2009. 9. 9. 告示
	日平均 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	35	35	25(準備中)	25	同上
SO ₂	年平均 ppm	0.04	0.14	0.14		

* 米5州が先行して設定

環境基準の考え方 の相違	日本: 国民の健康を保護するうえで維持されることが望ましい基準 欧米: 健康を保護する目的で受け入れることの出来る基準
-----------------	--

望ましい環境基準 とは	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 国民の健康を守ることを第一にした基準値(現在の技術水準ではない) ◎ 他の汚染物質との相乗作用を考慮した基準 ◎ 他の疾病との複合作用を考慮した基準 ◎ 最も弱者に合わせた安全サイドに設定すること
----------------	---